

第32回全日本シニアソフトボール大会広島県予選要項

- 1 主 催 広島県ソフトボール協会
- 2 主 管 竹原市ソフトボール協会
- 3 会 期 平成30年6月23日(土)～6月24日(日)予備日6月30日(土)
- 4 会 場 竹原市高崎町 バンブージョイハイランドグラウンド 2面
- 5 参加資格 平成30年度(公財)日本ソフトボール協会へ各地区・県協会を経て登録されたシニアチームであること。
- 6 チーム編成 監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内とする。
ただし、監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録すること。
チームの中に、①上級コーチ・コーチ②上級指導員・指導員③準指導員④指導者対象講習会受講者修了者のうち、いずれかの公認指導員の有資格者がいないと試合ができない。
(大会時に証明するものを必ず持参すること。[写し可])
※ スコアラーとしてベンチ入りする場合には、公式記録員の有資格者であること。
- 7 参加申込 別紙大会申込書に必要事項を記入のうえ、平成30年6月6日(水)までに必着するように次の(1)及び(2)の両方に申し込むこと。
(1)〒725-0026 竹原市中央3丁目4-16 [原本]
竹原市ソフトボール協会 砂田 正昭 (090-9503-1231)
(2)〒739-0151 東広島市八本松町原3303 [写し・FAX・メール]
広島県ソフトボール協会 後原(トハラ) 正能 (090-8244-0959)
県協会 FAX 082-429-0598 E-mail sht-sedo@gold.megaegg.ne.jp
- 8 参加チーム フリー
- 9 参加料 20,000円 参加申込と同時に次の主管地区協会に振り込むこと。
振込先 広島市信用組合 竹原支店 普通預金 0211541
名義人 竹原市ソフトボール協会 会長 森川家忠(モリカワイエタダ)
※ 振り込み時、摘要欄に必ずチーム名を記載すること。
- 10 競技規則 (公財)日本ソフトボール協会2018オフィシャルルールを適用する。
サスペンデッドゲームを採用する。90分を超えて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、2回を限度としてタイブレーカーを適用する。
なお、同点の場合は抽選とする。決勝戦・代表決定戦は、タイブレーカーで決する。
- 11 試合方法 トーナメント方式(第3位決定戦は行わない。)
- 12 使用球 内外ゴム社製検定3号ゴム球とし、チームが試合ごとに2個提出する。
- 13 抽選会 県協会事務局において、平成30年6月9日(土)午後1時から代理抽選を行う。
抽選結果は各地区協会へ通知するとともに、ホームページ『広島県ソフトボール協会』に掲載する。URL <http://hiroshimaken-softball.net>
- 14 出場権付与 平成30年10月6日(土)から山梨県で開催される全日本大会の出場権を付与する。
- 15 傷害処置 (1)選手が試合中に傷害を受けた場合、応急処置のほか一切の責任を負わない。
(2)隣接する駐車場においてファウルボール等により車が破損しても協会はその責任を負わない。
- 16 その他 (1)参加申込後、参加取りやめや変更は原則認めない。やむを得ず大会参加を取りやめるときは必ず主管地区協会に連絡すること。(いかなる理由でも参加料の返納は行わない)
(2)喫煙は指定された場所で行う。受動喫煙防止指針平成20年6月1日施行
(3)落雷事故防止対策として、稲光がしたり雷鳴が微かに聞こえたら、大会競技委員長・審判長・担当審判員が協議し、直ちに試合を中止する。(試合再開も同様)
平成21年落雷事故防止指針参照
(4)雨天時のチームからの問い合わせは、午前7時以降とする。
当日の連絡先 竹原市協会理事長 横路 博幸 (080-1648-5119)